

# 子どもと一緒に生活しているご家族の皆様へ

避難所など被災地において、生活環境が異なっただけではなく、深刻な心配事を抱えながら毎日を暮らしておられると思います。そうした中で、子ども達も一生懸命生活をしています。みなさん大変で、時には子ども達の様子まで、目が届かないこともあるかもしれません。

ここでは、避難所等において、特に子どもに現れる状態と、そのようなときにおとな達はどのように関わっていけばいいのかをまとめてみました。



- ① (子どもが物を壊したりする遊びをしたり、聞き分けがなくなった怖ががったりすることもあるかもしれませんが、)  
「大丈夫」と抱きしめてあげて安心させてあげてください
- ② 何が起きているのか、大人がしていることなど 子どもにもきちんと説明してあげてください
- ③ (避難所で騒いだりして怒られる子どもが多いと思いますが) 子どもたちに、気兼ねなく遊べる場所や機会(戸外遊び、絵を描くなど)を提供できるようにしてください
- ④ (学童期以降の子どもたちには、) 子どもでもできる役割を与えて人の役に立てるお仕事に参加させてあげてください
- ⑤ 体調の悪い子どもがいないか(ぐったり・発熱・下痢・食欲がないなど)見つけて 早めに保健師などのスタッフに知らせてください

より詳しい情報については下記のURLよりご覧いただけます。

[http://www.coe-cnas.jp/group\\_child/manual/index.html](http://www.coe-cnas.jp/group_child/manual/index.html)

兵庫県立大学看護学部生涯広域健康看護(小児看護学)

